



リバストグミンテープ「久光」を
ご使用されている方とご家族のみなさまへ

今日から始める リバストグミンテープ「久光」



<http://www.harikata.jp/h20.html>

リバストグミンテープ
「久光」の使い方を動画
でもご覧いただけます。

はじめに

アルツハイマー型認知症は、症状が進行すると、日常生活の様々な場面で支障をきたす可能性があります。リバストグミンテープ「久光」は1日1回1枚を皮膚に貼ることで、お薬の成分が皮膚から吸収され、治療効果を発揮するお薬です。

アルツハイマー型認知症は早期に発見し適切な治療を行えば、症状の進行を遅らせることができます。リバストグミンテープ「久光」を正しくご使用いただき、今の生活を長く維持しましょう。

もくじ

● アルツハイマー型認知症とは	2
● アルツハイマー型認知症の治療	3
● リバストグミンテープ「久光」について	5
● リバストグミンテープ「久光」の働き	6
● リバストグミンテープ「久光」の主な副作用	7
● リバストグミンテープ「久光」による治療を始める前に	8
● リバストグミンテープ「久光」の貼る場所	9
● リバストグミンテープ「久光」の貼り方	11
● 皮膚症状と予防方法	13
● リバストグミンテープ「久光」使用前後の対応	14
● リバストグミンテープ「久光」製剤サイズ(実物大)	15



アルツハイマー型認知症とは

アルツハイマー型認知症は記憶力をはじめ、理解力や判断力など認知機能が徐々に低下し、社会生活や日常生活に支障をきたす病気です。初期の段階では、主な症状は記憶力の低下、イライラ、落ち込みなどで、家族や周囲のサポートがあれば日常生活を送ることができます。しかし症状が進行すると今いる場所や状況がわからなくなったり、言葉のコミュニケーションがとれなくなったりと介助が必要になってしまいます。

アルツハイマー型認知症は病気の進行がゆるやかなのが特徴です。適切な治療とサポートがあれば、進行を遅らせることができます。今までの生活を長く維持するため適切な治療をこころがけましょう。



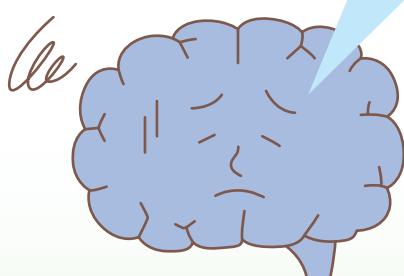


アルツハイマー型認知症の治療

記憶や学習にかかわるアセチルコリンの濃度を適正に保つことで
認知症の進行を遅らせるコリンエステラーゼ阻害薬

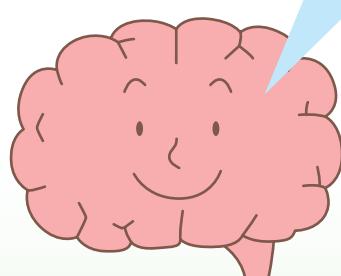
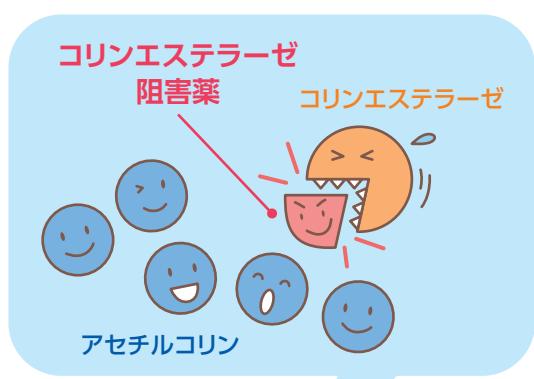
アルツハイマー型認知症では、脳内で記憶や学習にかかわるアセチルコリンという物質が不足しています。アセチルコリンは、神経細胞同士が情報を伝える神経伝達物質ですが、コリンエステラーゼという酵素によって分解されてしまいます。このコリンエステラーゼの働きを阻害することでアセチルコリンの濃度を適正に保ち、認知症の進行を遅らせることができるのがコリンエステラーゼ阻害薬です。

■ 記憶や学習にかかわる
アセチルコリンが減少



治療前

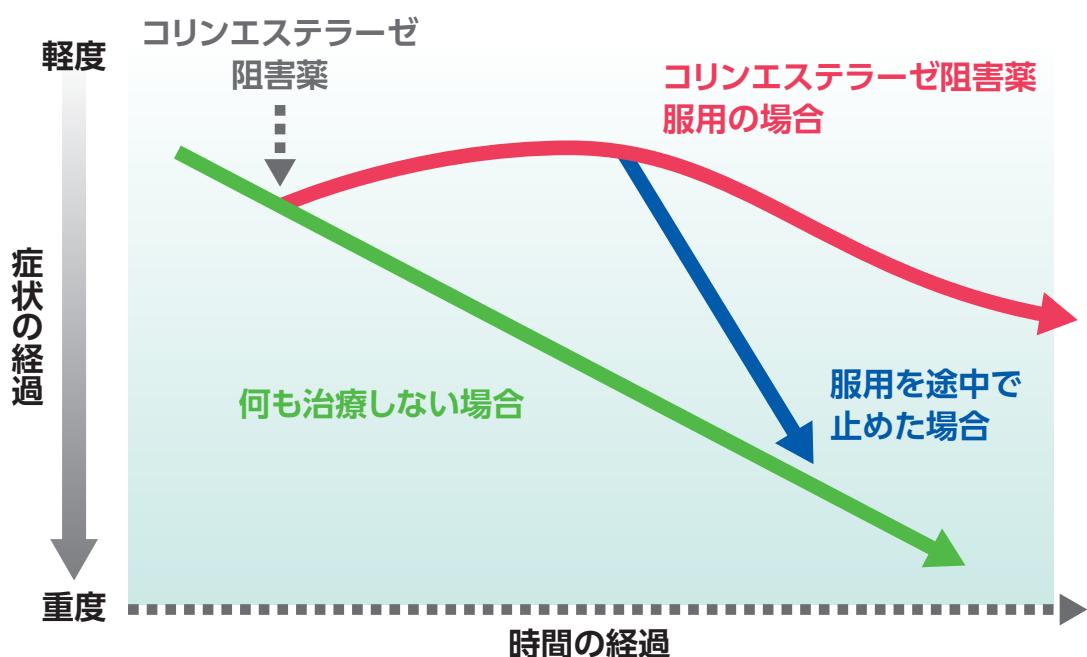
■ アセチルコリンの
濃度を適正に保つ



治療後

症状の経過と治療薬の効果

認知症は何も治療しなければ、ゆるやかではあるものの認知機能は徐々に低下し、症状は進行してしまいます。コリンエステラーゼ阻害薬はこうした認知機能の低下、症状の悪化を食い止め、治療しない場合よりその低下を先延ばしすることができます。また治療を止めてしまうとその効果はもとに戻ってしまいます。そのためアルツハイマー型認知症の治療は早めの治療と治療の継続が大切です。



平成27年度 厚生労働省老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)
歯科医師、薬剤師、看護師および急性期病棟従事者等への認知症対応力向上研修
教材開発に関する研究事業 既存研修分科会 編
かかりつけ医認知症対応力向上研修テキスト(平成28年3月)



リバストグミンテープ「久光」について

リバストグミンテープ「久光」は、有効成分を皮膚から吸収させるようにした
貼付剤です。1日1回1枚を貼るお薬で、含まれるお薬の量により4種類があり
ます。小さいサイズから治療を開始し大きなサイズへと增量していきます。

種類	含まれているお薬の量		お薬	お薬の大きさ	※実物大ではありません。
	お薬の文字色	包装袋			
4.5mg 桃色	4.5mg			27.4mm × 27.4mm	
9mg 茶色	9mg			38.8mm × 38.8mm	
13.5mg 黄緑色	13.5mg			47.5mm × 47.5mm	
18mg 紫色	18mg			54.8mm × 54.8mm	

増量方法

4.5mgから開始する場合



9mgから開始する場合



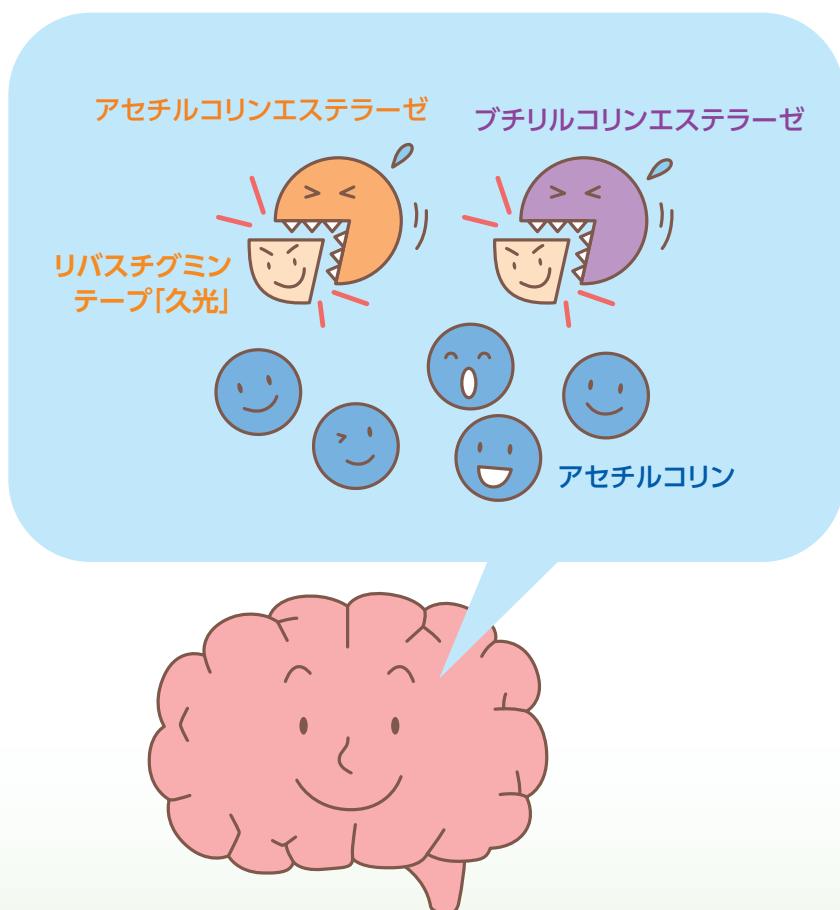
- 面積は大きいほどお薬の含有量が多くなっています。
- 包装袋、お薬の両方に貼付日の記入欄があります。
- 治療は原則としてサイズの小さい4.5mg(開始量)から始め、段階的に大きいサイズに変更し、18mg(維持量)で治療を継続します。また、1日1回9mg(開始量)から始め、原則4週後に18mg(維持量)に增量する場合もあります。

お薬の種類の変更(增量)は医師の指示にしたがって行ってください。



リバストチグミンテープ「久光」の働き

リバストチグミンテープ「久光」はコリンエステラーゼ阻害薬ですが、アセチルコリンを分解するアセチルコリンエステラーゼだけでなく、病気の進行とともに増え、同じくアセチルコリンを分解するブチリルコリンエステラーゼをも阻害します。それにより脳内アセチルコリンの量を増加させ、脳内の神経の働きを活発にしてアルツハイマー型認知症の症状の進行を遅らせることができます。





リバストチグミンテープ「久光」の主な副作用

- リバストチグミンテープ「久光」の使用を開始したとき、または増量したとき
にめまいや眠気がみられることがあります。自動車の運転など危険を伴う
機械の操作はしないでください。
- 主な副作用として、お薬を貼った場所の皮膚症状(赤くなる、かゆみなど)、
嘔吐、悪心などが報告されています。
- リバストチグミンテープ「久光」を使用して体調不良などを感じることがあれば、医師または薬剤師にご相談ください。



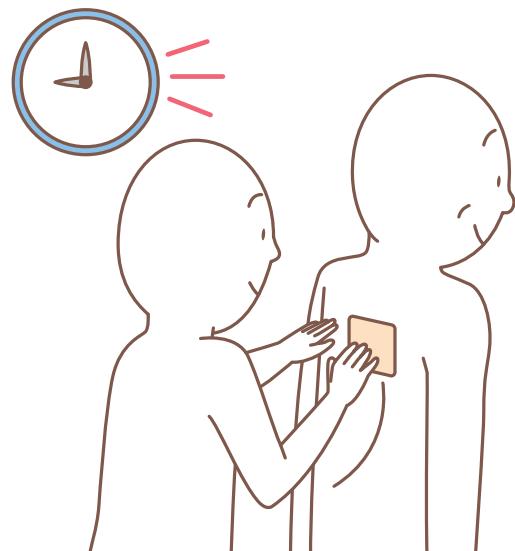


リバストグミンテープ「久光」による治療を始める前に

リバストグミンテープ「久光」は1日1回1枚を貼るお薬です。
毎日同じ時間に貼りかえましょう。

リバストグミンテープ「久光」は、毎日同じ時間に貼りかえることで治療効果が得られ、症状の進行を抑えることが期待できるお薬です。

貼りかえを忘れたり、前日のものをはがさずに何枚も貼ったりしないよう注意する必要があります。何枚も貼ってしまうと、過量投与になり副作用の原因になります。また、同じ場所に繰り返し貼ると皮膚トラブルの原因になり、治療の継続が難しくなってしまうので、毎日違う場所に貼りかえることが大切です。



貼る日を貼付日の記入欄に書いておきましょう。

リバストグミンテープ「久光」には、お薬が入った包装袋とお薬の両方に、貼付日の記入欄があります。貼る日付を記入しておき、貼り忘れや貼りかえ忘れのないようご使用ください。

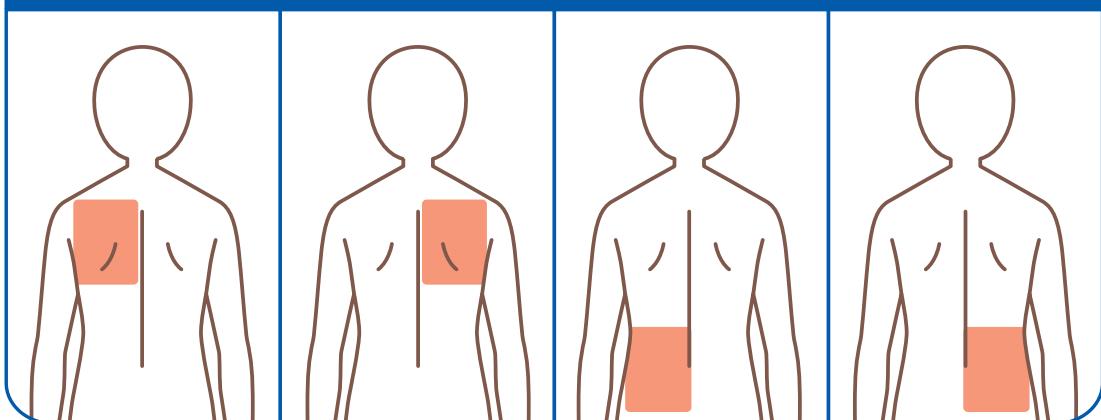




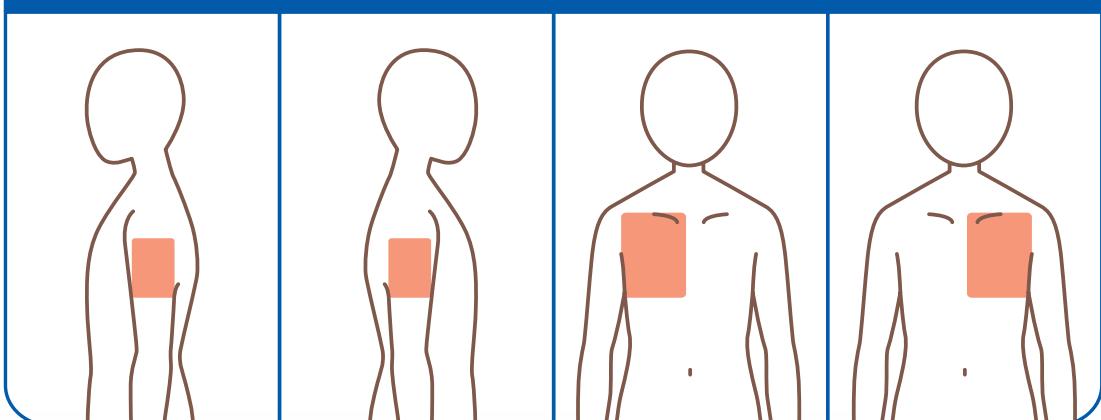
リバースチグミンテープ「久光」の貼る場所

下の図で示した場所のいずれか1カ所に貼ってください。

背 中



上 腕 と 胸

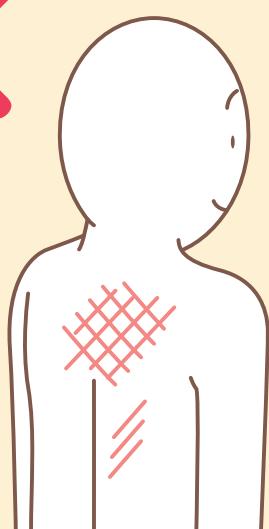


■ : リバースチグミンテープ「久光」を貼る場所

清潔で乾燥した場所に貼ります。

次のような場所には貼らないでください。

貼るのを避ける場所



赤みやかゆみ、
傷がある場所



クリーム、ローション、
パウダーなどを塗った場所



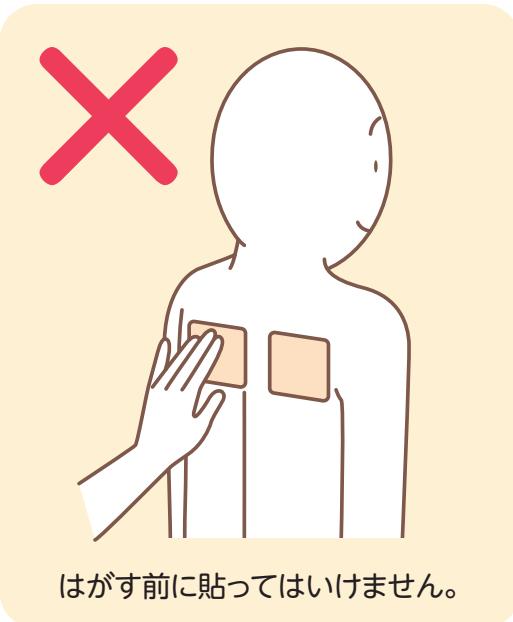
体毛が多い場所、密着した衣服を
着用するとこすれやすい場所



リバストチグミンテープ「久光」の貼り方

- 毎日ほぼ同じ時間に貼りかえてください。
- 前回貼ったお薬をはがしてから、新しいお薬を貼ってください。
- 前回とは異なる場所に貼ってください。
- 貼る場所はよく拭いて清潔にしてから貼ってください。
- 入浴後は十分に水分を拭き取り、乾いてから貼ってください。

注意！



はがす前に貼ってはいけません。



はがしたところに貼ってはいけません。

こんなときは

- 貼り忘れに気づいたら
▶そのときに貼り、翌日からはいつもと同じ時間に貼りかえてください。
- 4日間以上貼っていない場合は
▶医師に相談してください。(お薬の量を減らすことがあります。)
- 貼ったお薬がはがれてしまったら
▶新しいお薬を貼り、翌日からはいつもと同じ時間に貼りかえてください。

貼る手順

*包装袋に記載のある使用期限内に使用してください。

1 貼る場所を清潔にする



貼る場所をよく拭いて清潔にしてください。また、水分や汗は十分に取り除いてください。

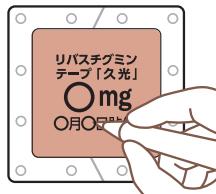
2 お薬を取り出す



開け口からミシン目にそって切り取り、開封してください。

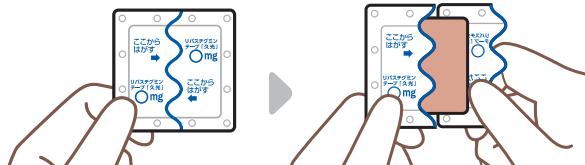
お薬を取り出してください。

3 日付の記入



お薬に貼る日付を記入してください。

4 フィルムをはがす



「ここからはがす」と書かれたフィルム面を上にしてください。フィルム中央で折り返し、片方のフィルムをずらし、粘着面を少し出してください。

5 お薬を貼る



貼る場所に粘着面をあて、フィルムをずらしながら貼ってください。もう一方も折り返して、フィルムをずらしながら貼ってください。

6 しっかり密着させる



手のひらでお薬を押さえ、しっかりと皮膚に密着させてください。

7 手を洗う



お薬を貼った後は手を流水でよく洗ってください。



皮膚症状と予防方法

皮膚症状

リバストラップテープ「久光」のご使用時に、貼った場所が赤くなったり、かゆみを感じたりするなど皮膚症状がみられることがあります。

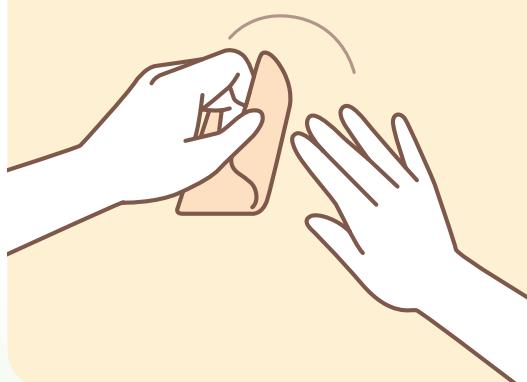
皮膚症状や体調不良などを感じることがあれば、医師または薬剤師にご相談ください。



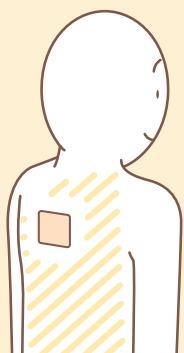
予防方法

皮膚症状の予防には、次のことが大切です。

- お薬をやさしく、ゆっくりはがしてください。



- 保湿剤などで皮膚を保湿してください。



保湿剤は入浴直後に皮膚が湿った状態で塗るのが効果的です。お薬を貼った場所は避けて塗りましょう。

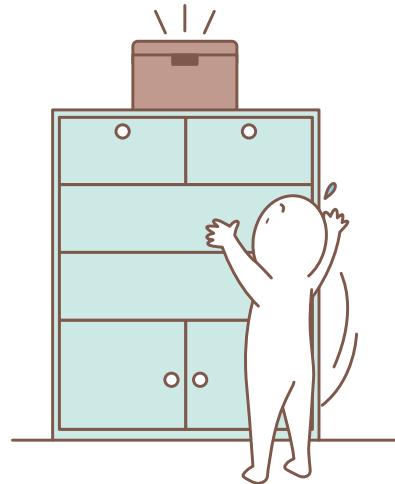
- はがしたところをぬれたタオルなどでやさしくふいてください。その後は乾いたタオルなどで水分をふき取ってください。



リバストラミンテープ「久光」使用前後の対応

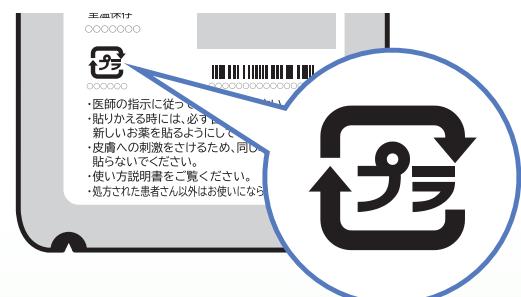
保管上の注意

- リバストラミンテープ「久光」は1枚ごとに包装されています。包装袋は貼る直前まで開封しないでください。
- このお薬は子どもの手や目の届かない場所で保管、管理してください。
- 高温にならない場所で保管してください。



捨てるときの注意

- ゆっくりとやさしく皮膚から完全にはがしてください。
- 使用済みのお薬には成分が残っているため、粘着面を内側にして折りたたんでください。また子どもの手や目の届かないところに捨ててください。
- お薬をはがした後は、手を目に触れず、手を流水でよく洗ってください。
- リバストラミンテープ「久光」の包装袋はプラスチック製です。捨てるときは各自治体の分別ルールに従ってください。



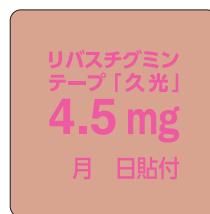


リバストигминтэеپ「久光」製剤サイズ(実物大)

4.5mg

桃色

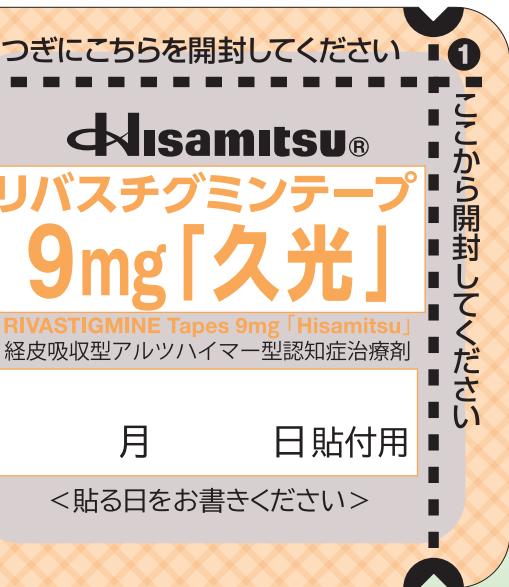
27.4mm×27.4mm



9mg

茶色

38.8mm×38.8mm



13.5mg

黄緑色

47.5mm×47.5mm

リバスチグミン
テープ「久光」
13.5 mg
月 日貼付

②つぎにこちらを開封してください

Hisamitsu®
リバスチグミンテープ
13.5mg「久光」

RIVASTIGMINE Tapes 13.5mg 「Hisamitsu」
経皮吸収型アルツハイマー型認知症治療剤

月 日貼付用

<貼る日をお書きください>

18mg

紫色

54.8mm×54.8mm

リバスチグミン
テープ「久光」
18 mg
月 日貼付

②つぎにこちらを開封してください

Hisamitsu®
リバスチグミンテープ
18mg「久光」

RIVASTIGMINE Tapes 18mg 「Hisamitsu」
経皮吸収型アルツハイマー型認知症治療剤

月 日貼付用

<貼る日をお書きください>

MEMO





医療機関名・連絡先

